

2022年無線運用状況

JA 1 WOB 齋藤章

昨年、2022年の無線運用状況は、コロナ禍の中で移動運用はままならず。アンテナを設置して移動したのは、5月の電波伝搬実験と10月のつどいの森遠足だけでした。

また、4月と8月に浅間尾根駐車場からのモバイル移動運用のみでした。

従って、固定からの運用が多くなりました。

そんな中、2022年のハムログデータから、運用状況を集計してみました。

1、交信回数は、1250回で周波数別に見ると、下表の様な状況でした。

2022年周波数別交信数														
周波数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	比率
7	39	44		18	9		30						140	11.2
10					8		2	6					16	1.3
14	3		6										9	0.7
18	4	5	3	16		15	12						55	4.4
21	1	7	6	3	5	9	15		3				49	3.9
24		5	18	24	19	22	12	10	1	3	9	7	130	10.4
28	5			36	6	30							77	6.2
29					1	5							6	0.5
50	37	7	23	62	69	56	19	47	3	12	47	24	406	32.5
144	19	8	14	5	34	7	9	10	4	3	163	7	283	22.6
430	15		10	24	11	3	4	3	2	2		2	76	6.1
1200							3						3	0.2
総計	123	76	80	188	162	147	106	76	13	20	219	40	1250	100

周波数別に見ると、50Mhz がやはり一番多く 406 回、32% でした、2 番目に 144Mhz の 283 回 22%、3 番目は 7mhz の 140 回 11% で、4 番目に 24Mhz の 130 回 10% でした。

50Mhz/144Mhz/430Mhz のアンテナは常設してあるので、QRV しやすい為だと思います。7Mhz は固定にモビホで QRV 出来る様になった為かと思います。

24Mhz は、昨年の技術講習会で案内した様に、50Mhz の 1/2 アンテナを 1/4 相当で使用している為に、改めてアンテナを設置する必要が無く常設アンテナと同等の為かと思います。

また、144Mhz の 11 月が 219 局と多いのは、マラソンコンテストで、10 日間連続 QRV した為です。

2、次にモード別で見ると、が下表の様になります。

モード	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	比率
AM												24	24	1.9
CW			1	34				16			11		62	4.96
FM	15		1	19	9	8	3		2	2			59	4.72
FT4				3	7	8							18	1.44
FT8	60	73	67	125	113	119	93	41	11	11	18	16	747	59.8
SSB	48	3	11	7	33	12	10	19		7	190		340	27.2
総計	123	76	80	188	162	147	106	76	13	20	219	40	1250	100

矢張り、ダントツでFT8が59%で半数以上となっています。

次にSSBの27%で全体の86%です。3番目がCWの4.9%でFMの4.7%より多いのは、感覚とは違っていました。

コンテストだけのCW運用ですが、以外と多かった様に思います。4月のCWで34局は、ALL-JAでCWのみの参加でした。

このコンテストで初めて、CWのSWLカードが届き、なんだか気恥ずかしい気持ちになりました。

また、今年はFT-8に続きFT-4もQRVする様になりました、

FT-8がQRMで出る周波数が無い時やコールしても、コールバックが無い時にモード変更をしました、FT-8に比べてまだ局数が少ない事もあり、あまり運用していません。

3、周波数とモードの関係を見る下表の様になります。

モード	周波数(Mhz)												総計
	7	10	14	18	21	24	28	29	50	144	430	1200	
AM									24				24
CW									62				62
FM								6			50	3	59
FT4					8				10				18
FT8	136	16	9	49	41	125	75		167	103	26		747
SSB	4			6		5	2		143	180			340
総計	140	16	9	55	49	130	77	6	406	283	76	3	1250

HFは矢張りFT-8/FT-4のデジタルモードが多くなっています。

7MhzのFT-8は殆どが国内QSOです。一度CQを出すと10局位から一度にコールがあるので、局数は多くなります。WSJT-X (FT8アプリ)のコールウィンドーが、パイルアップで真っ赤になります。(呼ばれたコールサインは、赤字で表示されます)

それも7mhzの1/4モビホでWと交信出来たのは驚きでした。

国内と海外の交信件数は、国内は982、海外は268でした。海外のSSB交信は2交信で圧倒的にデジタルモードでした。

4、交信データの集計方法

今回は、ハムログのデータを Excel に出力して、Excel のピボットテーブルを使い集計しました。以下、集計方法について説明します。

①ハムログのデータを Excel に出力

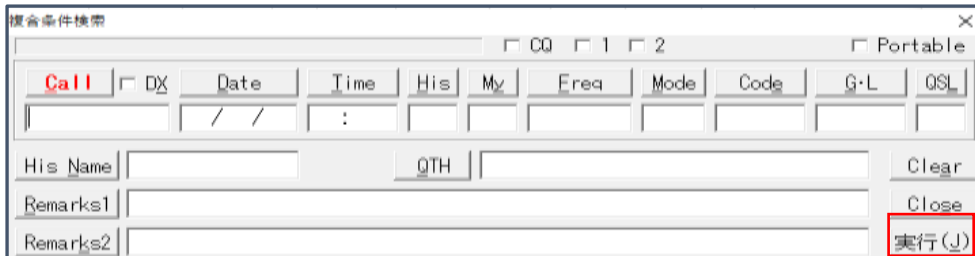
検索オプションから複合条件検索と印刷を選択する。

次に、日付範囲を選択して (22/01/01~22/12/31) 検索 1 をクリック

出力先は、「エクセル出力」を選びます。



下記のダイアログボックスが表示しあら「実行」をクリックします。



ハムログデータが出力したら、「ログリスト出力」に「はい」をクリックする



下記の様に、ガイダンスが動きながら、EXCEL 出力します。

No	Call	Date	Time	His	My	Freq	Mode	Code	G-L	QSL	Name	QTH
16195	JI1SMA	22/12/30	17:08J +21	+27		430.511	FT8	1002	PM95 EYY		平井 修	東京都八王子市
16196	JAGAVT	22/12/30	17:13J -17	-24		24.916	FT8	40005B	PM531EYY		中村	福岡県糟屋郡粕屋町
16197	W5SST	22/12/30	08:20U -21	-16		24.916	FT8	759A	PF95 EY			Australia

出力した、EXCEL データは、BOOK1 のファイル名で作成されています。
これを、適当なファイル名（2022 年 QS0 等）を付けて、保存します。

	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	Date	Time	His	My	Freq	Mode	Code	G·L	QSL	Name	QTH
2	22/01/02	14:14J	59	59	50	SSB	1006		JY	宿屋	東京都青梅市
3	22/01/02	14:24J	59	59	50	SSB	1816		JYY	長岡/HIRO	静岡県御殿場市
4	22/01/02	14:34J	58	58	50	SSB	17008G		NYN	小松	山梨県南都留郡鳴沢村
5	22/01/02	14:41J	59	59	50	SSB	17007H		JYY	浅野 茂	山梨県南巨摩郡富士川町
6	22/01/02	14:50J	55	55	50	SSB	11100I		JY	飯島俊朗	相模原市緑区
7	22/01/02	14:51J	57	56	50	SSB	1026		JYY	池谷/Iketani	東京都福城市
8	22/01/02	14:56J	59	59	50	SSB	1019		JYY	長谷部稔mino	東京都福生市
9	22/01/02	14:58J	59	59	50	SSB	1007		JY	三木哲也	東京都府中市
10	22/01/02	15:05J	59	59	50	SSB	1021		JY	山口 TAK	東京都東大和市
11	22/01/02	15:22J	59	59	50	SSB	1015		JY	田中	東京都国分寺市
12	22/01/02	15:25J	59	59	50	SSB	1008		JY	大洲吉一	東京都昭島市

これで、ハムログデータが EXCEL 化出来ました。

②エクセルデータの月データを作成

今回、月別のデータの集計を行うので、DATE の前に「月データ」の列を挿入をして日付関数を使い、「月データ」を作成します。

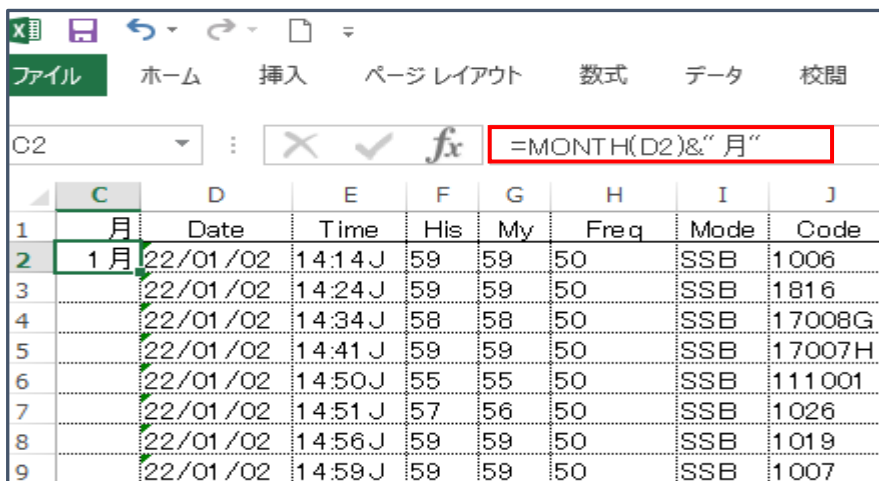
- 1) FX をクリックして、ダイアログボックスの「日付/時刻」から「MONTH」をクリックする

The screenshot shows the 'Insert Function' dialog box in Excel. The 'Date & Time' category is selected. In the list of functions, 'MONTH' is highlighted. The description for MONTH is: 'MONTH(シリアル値) 月を 1 (月) ~ 12 (月) の範囲の整数で返します。'

2) 次のダイアログボックスのセル（例では D2）を選択しすると、月が表示されます。

The screenshot shows the 'Function Arguments' dialog box for the MONTH function. The 'Serial number' field contains the cell reference 'D2'. The result shown is '44563'. The description is: 'MONTH(シリアル値) 月を 1 (月) ~ 12 (月) の範囲の整数で返します。シリアル値には Microsoft Excel で使用される日付/時刻コードを指定します。'

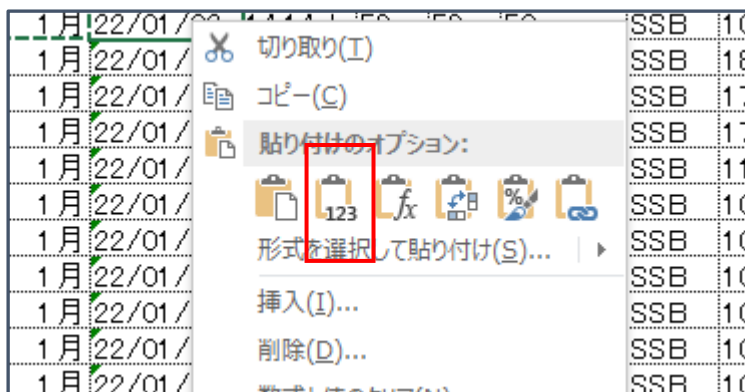
- 3) このままだと、単に1,2,3のみの表示になるので、月の文字を付けます
 数式バーに「& “月”」を追記すると 1月となります、最終行まで、コピー
 して、更にデータに変換します。(コピー貼付の数字で張り付け)



The screenshot shows the Excel interface with the formula bar containing the formula `=MONTH(D2)&"月"`. The spreadsheet below shows the following data:

	C	D	E	F	G	H	I	J
1	月	Date	Time	His	My	Freq	Mode	Code
2	1月	22/01/02	14:14J	59	59	50	SSB	1006
3		22/01/02	14:24J	59	59	50	SSB	1816
4		22/01/02	14:34J	58	58	50	SSB	17008G
5		22/01/02	14:41J	59	59	50	SSB	17007H
6		22/01/02	14:50J	55	55	50	SSB	111001
7		22/01/02	14:51J	57	56	50	SSB	1026
8		22/01/02	14:56J	59	59	50	SSB	1019
9		22/01/02	14:59J	59	59	50	SSB	1007

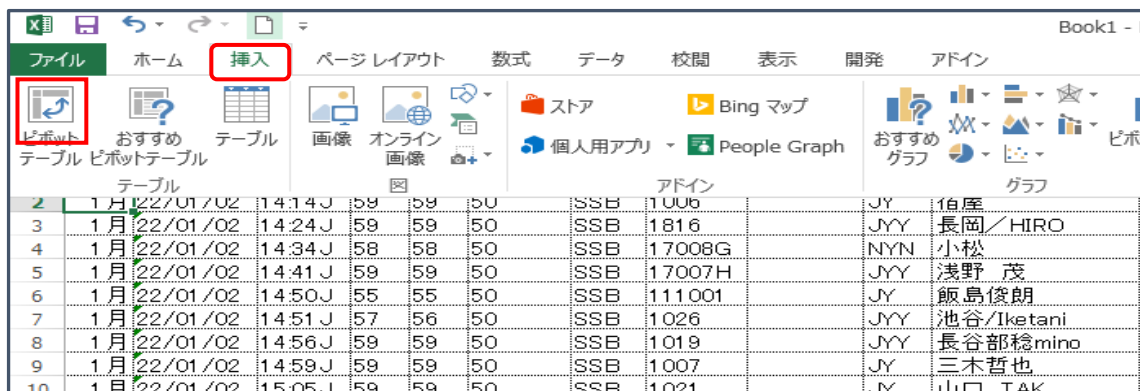
※貼付オプションは「123」を選択する、これで計算式からデータになります。



The screenshot shows the Paste Options menu in Excel. The '123' icon, which represents pasting as text, is highlighted with a red box. The spreadsheet data is partially visible in the background.

③月別、周波数データのピボットテーブル作成

- 1) 挿入をクリックしてピボットテーブルを選択する。

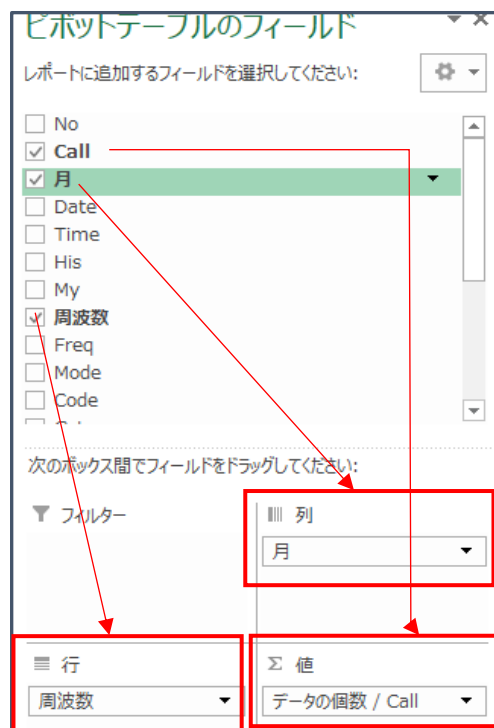
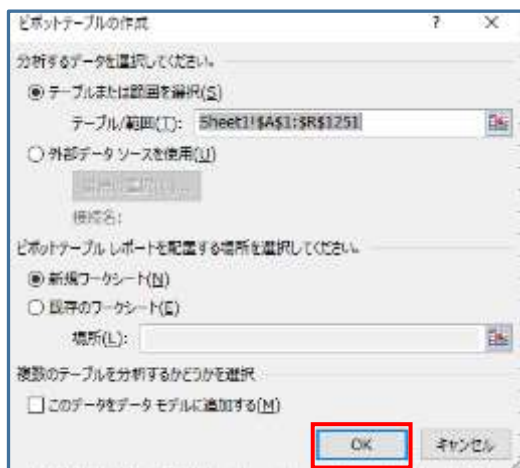


The screenshot shows the Excel 'Insert' tab with the 'PivotTable' icon highlighted. The spreadsheet data is as follows:

	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1月	22/01/02	14:14J	59	59	50	SSB	1006	JY	伯原
1月	22/01/02	14:24J	59	59	50	SSB	1816	JYY	長岡/HIRO
1月	22/01/02	14:34J	58	58	50	SSB	17008G	NYN	小松
1月	22/01/02	14:41J	59	59	50	SSB	17007H	JYY	浅野 茂
1月	22/01/02	14:50J	55	55	50	SSB	111001	JY	飯島俊朗
1月	22/01/02	14:51J	57	56	50	SSB	1026	JYY	池谷/Iketani
1月	22/01/02	14:56J	59	59	50	SSB	1019	JYY	長谷部稔mino
1月	22/01/02	14:59J	59	59	50	SSB	1007	JY	三木哲也
1月	22/01/02	15:05J	59	58	50	SSB	1021	JY	山口 TAK

2) 下記のダイアログが表示したら OK をクリックして、ピボットテーブルのフィールドを設定します。

列に月、行に周波数、 Σ 値に call（個数は件数）をドラックするとピボットテーブルが完成します



下記の様にピボットテーブルが完成します。更に、タイトルや罫線などを整形する為に値でコピー&貼付の数字で完成します

データの個数 / Call	列ラベル	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
7	1月	39	44		18	9		30						140
10						8		2	6					16
14		3		6										9
18		4	5	3	16		15	12						55
21		1	7	6	3	5	9	15		3				49
24			5	18	24	19	22	12	10	1	3	9	7	130
28		5			36	6	30							77
29						1	5							6
50		37	7	23	62	69	56	19	47	3	12	47	24	406
144		19	8	14	5	34	7	9	10	4	3	163	7	283
430		15		10	24	11	3	4	3	2	2		2	76
1200								3						3
総計		123	76	80	188	162	147	106	76	13	20	219	40	1250

整形後の「月別・周波数・交信件数表」

周波数	2022年												総計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
7	39	44		18	9		30							140
10					8		2	6						16
14	3		6											9
18	4	5	3	16		15	12							55
21	1	7	6	3	5	9	15		3					49
24		5	18	24	19	22	12	10	1	3	9	7	130	
28	5			36	6	30							77	
29					1	5							6	
50	37	7	23	62	69	56	19	47	3	12	47	24	406	
144	19	8	14	5	34	7	9	10	4	3	163	7	283	
430	15		10	24	11	3	4	3	2	2		2	76	
1200							3						3	
総計	123	76	80	188	162	147	106	76	13	20	219	40	1250	

終わり